

# 2018年度 事業報告書

(事業期間：2018年4月1日～2019年3月31日)

## I. 楽団の概要

### 1. 設立年月日

2017年5月28日

### 2. 定款に定める目的

この楽団は、管弦楽曲により地域の音楽芸術の普及を図り、もって地域文化の発展に寄与する事を目的とする。

### 3. 定款に定める事業内容

この楽団は、前条の目的を達成するため、以下の事業をおこなう。

- (1) 管弦楽曲、室内楽曲及び、古楽の演奏
- (2) 地域の音楽芸術の普及
- (3) その他この楽団の目的を達成するために必要な事業

### 4. 楽団理念

この楽団は、以下の楽団理念を掲げ、地域の人びとの信頼と期待に応え、お客様に喜ばれる演奏を提供するべく、活動している。

#### 公正誠実

わたしたちは、オープンで公正誠実な活動をし、ステークホルダーの皆様から信頼される楽団を目指します。

#### 地域貢献

わたしたちは、演奏活動を通じて地域の音楽芸術の普及を図り、地域社会への貢献に努めます。

#### 研鑽琢磨

わたしたちは、弛まぬ研鑽琢磨に努め、お客様の要望・期待にお応えする魅力あふれる演奏の提供を実現すべく、果敢に挑戦し続けます。

### 5. 行動指針

この楽団は、以下の5項目の行動指針を掲げ、たとえアマチュアの楽団であっても、組織としての社会的責任を認識し、活動している。

(詳細：<http://fco.xrea.jp/aboutus/principle.php>)

- ・ コンプライアンス
- ・ 人権
- ・ 安全
- ・ 環境
- ・ 演奏活動

## II. 事業活動

### 1. 事業の実施状況

#### (1) 第二回若葉コンサート

来期 2019 年 5 月 26 日（日）に公演予定の第二回若葉コンサートの練習を実施した。

### 2. 重要な契約に関する事項

以下の通り、指導者を招いた。

	氏名	契約内容
指揮者	武田 真宜 先生	月に 1～2 回、楽団指導をする。
弦楽器トレーナー	中村 裕 先生	月に 1～2 回、楽団指導をする。

### 3. 会議の開催

#### (1) 定期総会

今期は、2018年9月より当楽団の活動を開始したが、期首の4月当初は、運営準備期間であったため、総会を実施しなかった。

#### (2) 臨時総会

臨時総会は実施しなかった。

#### (3) 役員会

役員会は実施しなかった。

### 4. 収支及び正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移

(単位：円)

	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度
前期繰越収支差額	0	0			
当期収入合計	0	253,104			
当期支出合計	0	187,248			
当期収支差額	0	65,856			
次期繰越収支差額	0	65,856			
資産合計	0	115,756			
負債合計	0	123,000			
正味財産合計	0	△7,244			

※項目について

収支の範囲について…現金、預金

### III. 管理業務

#### 1. 事務局 総務課

##### (1) 経理業務

当楽団の財務は、楽団理念に基づき、並びに国際規格である ISO26000「組織の社会的責任」に記載される通り資金の出所・金額及び使途を透明化すべく、簿記は「正規の簿記の原則」に従い、財務諸表など計算書類は「公益法人会計基準」に従うことを目標としている（※一部、法人ではないため、記載できない項目も有り）。

取り組みとして、帳簿、及び財務諸表を自動生成する仕組みを Microsoft-Excel の VBA マクロを用いて開発中。現状、日々の「仕訳帳」、及び「前年度実績」を入力する事により、以下に示す帳簿・財務諸表を自動生成可能となっている。

事業毎の決算を行うために、「補助科目」にも対応し「補助元帳」の生成にも対応した。

なお、これらのシステム開発は団員が行っているため、外注費は発生していない。

- ・ 総勘定元帳 (主帳簿として)
- ・ 補助元帳 (補助簿として)
- ・ 正味財産増減計算書 (財務諸表として)
- ・ 貸借対照表 (財務諸表として)

##### (課題)

当楽団は、公益法人ではないため至急の課題ではないが、以下の点に未対応であり、順次、取り組み予定である。

- ・ 「公益法人会計基準に関する実務指針」の平成30年度の改正
- ・ 「指定正味財産」（用途指定のある寄付金、助成金など）の計算

また、以下は、可能であれば自動化したい項目となる。

- ・ 「貸借対照表内約表」、「正味財産増減計算書内約表」の自動生成
- ・ 「財務諸表の注記」を記載する上で必要となる表の自動生成
- ・ 「財産目録」の自動生成

また、いずれ楽団で楽器などを購入した際は、固定資産に関わる諸表の作成及び、減価償却の計算などへの対応も必要となる。

#### 2. 事務局 企画広報課

##### (1) 楽団ホームページ

現行の W3C (インターネット技術の標準化を行う非営利団体) の勧告に従い、作成している。主な言語は、HTML5 (PHP) 及び、CSS3 とし、また、一部ページの自動化のため、データベースを作成し、団員募集ページ、お問い合わせページ、および練習日程表は、Perl にて自動的にページを生成する仕組みとした。また、W3C の勧告によると、文字コードの Shift-JIS は廃止予定であるため、推奨である UTF-8 とした。

なお、これらのホームページ作成は団員が行っているため、外注費は発生していない。

##### (課題)

- ・ 現在、インターネット検索エンジン「Google」では、モバイル対応したホームページを優先的に検索する取り組みを実施しているが、現在、楽団ホームページは、モバイル対応ができていない。SEO 対策（検索エンジン最適化）による団員確保・集客のためにも、対応が急がれる。
- ・ 「Google」が進めるリッチリザルトの「パンクズリスト」への対応による SEO 対策（検索エンジン最適化）。こちらも団員確保・集客のためにも、対応が急がれる。
- ・ 演奏会情報ページの自動化ができていない。「Google」が進めるリッチリザルトの「イベント」に対応した上のデータベースを作成し、自動化する予定。演奏会情報を載せないわけにはいかないので、現状は暫定的に、演奏会情報ページは手動で HTML (PHP) を書き作成している。

#### IV. 決算期後に生じた楽団の状況に関する重要な事実

##### 1. 事業の実施状況

###### (1) 第二回若葉コンサート

###### (事業概要)

日時	2019年5月26日 14:00開演 (13:30開場)
場所	ふじみ野市立 勤労福祉センター
指揮	武田 真宜 先生 (楽団 常任指揮者)
コンサートマスター	中村 裕 先生 (楽団 弦楽器トレーナー)
ソプラノ	栗田 真希子 先生 (ミミ役)
テノール	小林 浩 先生 (ロドルフォ役)
曲目	<p><b>(第一部)</b></p> <p>J.オッフエンバック 喜歌劇《天国と地獄》より序曲          B.バルトーク ハンガリーの風景          G.プッチーニ 歌劇《ラ・ボエーム》第1幕から</p> <p><b>(第二部)</b></p> <p>A.ドボルザーク 交響曲第9番《新世界より》          P.I.チャイコフスキー くるみ割り人形から「花のワルツ」(アンコール)          G.ヴェルディ 歌劇《椿姫》より乾杯の歌(アンコール)</p>
集客	座席598席に対し、98名の集客であった。
アンケート結果	アンケートの回収数54枚(回収率55%) アンケート回答のあったお客様のうち、100%のお客様に「満足」、もしくは「大満足」の回答を頂けた。
所感	来客数が想定より大幅に少なく、広報の方法に課題が有りと考える。アンケートの分析結果より、ご来場いただいたキッカケとして、「口コミ」が一番効果が有り、次点で公民館や図書館に置かせて頂いたチラシとなった。多くの方に楽団が出来た事を「認知」して頂き、「口コミ」に繋げていく為にも、精力的に活動をする必要があると考える。また、市民文化祭などへも参加してゆき、地元に管弦楽団が出来た事をアピールしてゆきたい。

###### (決算概要)

経常収益	228,000 円
経常費用	390,145 円
経常増減額	△162,145 円